

「日台友好マスク 感謝の気持ちを伝える会」を開催

台湾へ届け！ 子どもたちから「非常感謝（ありがとう）」

新型コロナワクチンが不足していた台湾に、日本政府がワクチンを供給したお礼として日本にマスクが寄贈され、そのうち昨年9月に古賀市に1万6千枚のマスクが届きました。本市では、代表して花鶴小学校で寄贈式を実施、修学旅行に出発する市内全小学校の6年生及び全中学校の2年生、そして受験を控えた中学3年生などに配布しました。

マスクをもらった子どもたちが「台湾の人たちにお礼の気持ちを伝えたい！」と寄せ書きなどをそれぞれの学校で作成しました。そこで、子どもたちの想いと手作りの作品を台湾に届けるため、台北駐福岡経済文化弁事処^{ちんめいしゅん}の陳銘俊 総領事一行を招き「日台友好マスク 感謝の気持ちを伝える会」を開催します。

■目的

困っている時にこそ助け合うことが大切です。「ありがとう」の双方のやりとりを通じて、国や地域を超えて、みんなで協力し合える世界を創っていくことを子どもたちが実感できたら…

1つ1つの小さな積み重ねが、国際交流にとって極めて重要であることを認識し、この一連の交流を通じて子どもたちの国際感覚の醸成につなげていきます。

■日時など

日 時：1月27日（木）14時30分～15時15分

場 所：古賀中学校 体育館

参 加 者：古賀中学校 2年生全員

市内8小学校から 各校代表児童2名

市内2中学校から 各校代表生徒2名

引率者各校1名

事業概要：市内全小・中学校（8小学校、3中学校）から、順番に台湾へお礼の言葉をリレー方式で届けます。お礼の言葉終了後に、それぞれの学校で作成したお礼の品を贈呈します。また、台北駐福岡経済文化弁事処からも子どもたちにメッセージがあります。

※同日、上記終了後、陳銘俊（ちんめいしゅん）総領事一行を下記市内名所に案内予定。

- ・農産物直売所 コスモス広場
- ・快生館、鬼王荘（薬王寺温泉）
- ・台湾へいちごを輸出している農家（JA 粕屋いちご部会）のいちご畑

※新型コロナの影響でオンライン開催になる場合があります。

【問い合わせ先】

古賀市役所 まちづくり推進課 国際交流・多文化共生係

担当：飯尾・洪田

電話：092-942-1165